

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	社会福祉法人千草福祉会児童発達支援ルートちぐさ		
○保護者評価実施期間	R7年12月23日		～ R8年1月4日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数) 7
○従業者評価実施期間	R7年12月23日		～ R8年1月4日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○訪問先施設評価実施期間	R8年1月5日		～ R8年1月31日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	R8年2月16日		

○分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・訪問員の質(本児をよく知っている職員)	・訪問に行く目的を明確にしてうえで支援を行っている。	・訪問目的を施設側、保護者にも共有できる体制やツールを検討していく
2			
3			

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・療育の視点のみならず、置かれている集団の状況を的確に把握(環境、人員等)したうえで、どうアドバイスができるのか	・訪問事業としての歴が浅い。	・訪問件数の場数を踏む(PDCAサイクル、ルート内でも情報共有) ・訪問に特化した研修の受講(情報収集から取り掛かる)
2			
3			

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日 2026年 2月 16日

社会福祉法人千草福祉会児童発達支援ルートちぐさ

利用児童数 12 (同じ施設内等含) 回収数5

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的にわかりやすく、取り入れやすいものですか。	5			・現場でも取り入れやすいように提案してくれている。	
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	5			・専門的な意見でとても参考になる	
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	5			・回答している	
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	3	2		・軽減されているように感じる	
5	事業所からの支援に満足していますか。	5			・満足している	
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
<p>①本児は、順番を待つことや食事前におちついて過ごすことができるようになり、また習い事にも長時間参加し、クラスの子との関わりも少しずつ増えているので、こうした成長していることを事業所とよりこまかく共有する時間があると今後のよりよい支援につながるのかなと思います。(月1~2回)いつも訪問で助けていただきありがとうございます。</p> <p>②行事では、練習から参加してもらいとても助かりました。当日も視覚的支援を丁寧にしていただいたおかげで最後までクラスのみならず一緒に参加することができよかったです。モニタリングだけでなく、クラスとルートさんと4ヶ月に1度等、情報交換会ができたら嬉しいです。</p> <p>③支援員の姿を目にする事で、対象児のテンションが上がってしまい訪問日の姿と日々の姿に差があり、本当に見ていただきたい姿を見せられないことの方が多かったように思います。実態を見ていただける工夫を考えたいと思いました。</p>					<p>①②ご意見有難うございます。共有ができる機会をどのようにしたら増やしていけるか検討していきます。</p> <p>③貴重なご意見をありがとうございます。支援員の訪問により対象児の気持ちが高まり、普段の姿との差が生じてしまうという点については、私たちも課題として共感しています。訪問時の様子だけで判断するのではなく、事前の情報共有や記録の活用、訪問形態の工夫などを通して、日常の実態に近い姿を把握できるよう努めていきます。今後も施設の皆さまと協働しながら、より実情に即した支援につなげていきたいと考えています。</p>	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		社会福祉法人千草福祉会児童発達支援ルートちぐさ					公表日	2026年 2月16日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点		
環 境 ・ 整 運 備 ・ 営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	2					
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	2					
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、 広く職員が参画しているか。	2					
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けて おり、その内容を業務改善につなげているか。	2					
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善 につなげているか。	2					
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。	2					
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。	2					
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を 作成しているか。	2					
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者 だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こども の最善の利益を考慮した検討が行われているか。	2					
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と 連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	2					
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	2					
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォー ムなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルな アセスメントを使用する等により確認しているか。	2					
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保 育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容 が設定されているか。	2					
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	2					
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っている か。	2					
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援 の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2					
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重し て支援を行っているか。	2					
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善 に繋げているか。	2						